

# いちご栽培管理 (R6.4.)

(有) 丸 富

3月は比較的曇天や大雨が多く、たまに天気が回復すると、冷え込んで遅霜に。過去に経験がない難しい天候のひと月でした。不受精果が多く、例年より品質が悪かった。各地で灰色かびなど病害の発生が多かった。

## 徒長抑制

遠日点の新月過ぎは特に軟弱徒長しやすい。早朝、電照を点けて収穫する時は、どうしても徒長するので、早めに生長抑制効果があるもので徒長抑制を行う。

徒長抑制に**時を越えた贈り物 1,000倍 (オリゴファイト 2,000倍、酸カル 1,000倍)**と**サンミネーラ 3,000倍**を葉面散布する。

## 品質の向上

日長時間が長く、気温が上がり、遠日点の新月頃はとくに栄養生長になるので、花粉が弱くなる。

新月前から新月後にかけて**オリゴファイト 2,000倍**と**サンミネーラ 2,000倍**を2、3回葉面散布する。

## 病害対策

遠日点の新月過ぎはとくに栄養生長傾向になるので、ウドン病やかび病、菌核病などの発生に注意する。

病害抵抗性の向上と細胞壁強化に**酸カル 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 1,000倍**を散布する。

## 肥大促進

遠日点では細根の働きが悪いので、窒素以外の養分吸収が低下し、果実肥大が悪くなる。

肥大促進に**K-40 250g/10a**と**酸カル 50 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を灌水する。

## 害虫対策

高温になると、ダニが繁殖するので注意する。急に気温が上がると、ハウス周辺のスリップスやダニが発生し、外から侵入するので、注意する。

外から侵入する害虫対策に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を灌水し、害虫対策を行う。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**を防除時に混用する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 1~2ℓ/10a

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200cc/10a

サンミネーラ 50~100cc/10a

バイオアクトTS 50~70cc/10a

5~7日毎に灌水する場合

※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 100~150 cc、天然ミネラル 200~300 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)